

細川町豊かな町づくりニュース

第3号 (通-57号)
発行 細川町豊かな町づくり
推進協議会
細川町公民館
TEL (0794)86-2059

細川町豊かな町づくり推進協議会

令和6年度活動記録

細川町夏まつり (8月3日)

吉川太鼓の演奏で始まった夏まつりは、き氷やクレープ、焼き鳥、金魚すくいなどの模擬店で賑わいました。盆踊り・抽選会・花火など楽しいひとときを過ごしました。暑い中、ご協力いただいた関係者の皆さん、ありがとうございました。



細川町民文化祭 (11月7日~10日)

7日~9日は展示のみ、10日はステージ(カラオケ発表会)と催し物、模擬店の出店など賑やかな文化祭になりました。



暮らし・生活部会

昨年6月と7月のコープこうべ「移動店舗のお試し運行」を経て、8月20日から毎週火曜日に細川町内の3か所へ移動販売車を配車されるようになりました。



市と連携し、とても便利な「細川ふれあいバス」の利用ガイドブックを作成し、全戸配布しました。細川町内の移動手段として是非ご活用ください。



第49回藤原惺窩まつり (11月10日)

冷泉様ご夫妻(藤原惺窩先生ご子孫)をお招きし、藤原惺窩生誕地にて遺徳を讃える式典を執り行いました。献花の後、募集した短歌・俳句・川柳の入賞者の表彰式、三木吟詠会による短歌の朗詠が行われました。



防犯・防災部会

7月に各自治会から区長、民生委員他(計69名)の皆さん参加のもと、支えあい協働会議・防災訓練を開催しました。

8月には兵庫県広域防災センターにおいて、町民防災体験学習を開催しました。

講義のあと起震車での地震体験や煙避難体験、救助技術研修をしました。



スポーツクラブ 21 部会

グラウンドゴルフ大会、ポッチャ大会、ゴルフコンペ、スキー・スノーボード教室など開催し、子ども会のスケート教室に共催しました。来年度は新たなスポーツの取り組みとして、モルックや卓球バレーを導入する予定です。お楽しみに！



細川町地域学校

ほそかわ花糰俱樂部 (米麴づくり)

12月に山田錦を使用した糰づくり体験を実施しました。米を蒸し、麴菌を混ぜ発酵まで三日間にわたり開催しました。

また、3月中旬には味噌づくりも実施する予定です。



染物クラブ「四季彩」

8月に藍の葉を使ってトートバッグにたたき染めをし、2月には茜という植物の根を使ってシルクの靴下を染めました。世界に一つしかない自分だけの靴下が出来上がりました。



区長会・豊地小 PTA・子ども会育成協議会及び民生・児童委員会のメンバーで「豊地小の未来を考える会」を設置し、豊地小学校の直面する課題に対して保護者アンケートを実施しました。

細川町廃校利活用検討委員会では、旧星陽中学校の地域による利活用の断念を決定し、市による民間公募に旧星陽中学校の未来を託しました。(両委員会は協議終了につき解散しました)

会長あいさつ

本年度は、台風の接近等で予定していた行事の中止が相次ぐ中、「細川町夏まつり」、「藤原惺窩まつり」、「町民文化祭」など、郷土を象徴する恒例の地域事業は滞りなく開催することができ、ご協力くださいました町民の皆様には厚く御礼申し上げます。

コロナ禍の明けた令和5年度途中に会長職を拝して以降、自粛されていた行事の再開など地域力の回復に微力ながら努めて参りましたが、このたび無事に任期を全うし次の地域の担い手へバトンを繋ぐことができますことは、ひとえに町民の皆様方のお力添えの賜物と重ねて深く感謝申し上げます。本当にありがとうございました。

今後とも、細川町豊かな町づくり推進協議会の事業に対しまして、皆様の変わらぬご理解とご協力を賜りますよう謹んでお願い申し上げます。

細川町豊かな町づくり推進協議会 会長 藤原 秀行